

10. 発表業績

10.1 誌上発表

題名	著名	雑誌名
浅い汽水湖沼における夏季に堆積物から溶出したリンの湖底への再沈降割合とその機構	神谷 宏 ¹⁾ ・管原庄吾 ²⁾ ・嵯峨友樹 ¹⁾ ・佐藤紗知子 ¹⁾ ・野尻由香里 ¹⁾ ・岸 真司 ¹⁾ ・藤原敦夫 ¹⁾ ・神門利之 ¹⁾ 1) 島根県保健環境科学研究所、 2) 島根大学総合理工学部	陸水学雑誌Vol.76 No.2 (2015) p.139-148
宍道湖におけるアオコ発生の環境要因とその事前判別	佐藤紗知子 ¹⁾ ・大城 等 ¹⁾ ・馬庭 章 ¹⁾ ・管原庄吾 ²⁾ ・神谷 宏 ¹⁾ ・大谷修司 ³⁾ 1) 島根県保健環境科学研究所、 2) 島根大学総合理工学部、3) 島根大学教育学部	陸水学雑誌Vol.76 No.3 (2015) p.217-223
宍道湖における溶存有機炭素濃度と水温との関係	神谷 宏 ¹⁾ ・大城 等 ¹⁾ ・中島結衣 ¹⁾ ・佐藤紗知子 ¹⁾ ・野尻由香里 ¹⁾ ・江角敏明 ¹⁾ ・岸 真司 ¹⁾ ・藤原敦夫 ¹⁾ ・神門利之 ¹⁾ ・管原庄吾 ²⁾ ・山室真澄 ³⁾ 1) 島根県保健環境科学研究所、 2) 島根大学総合理工学部、 3) 東京大学大学院新領域創成科学研究科	陸水学雑誌Vol.76 No.3 (2015) p.225-229

10.2 学会・研究会発表

公衆衛生関係(全国、中国地区)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H27. 11. 5	健診結果からみた糖尿病対策の成果と課題	岩谷 直子	第74回日本公衆衛生学会総会	
H27. 8. 27	ウズラカッターに付着したサルモネラの増殖態度と消毒方法の検討	川上 優太	平成27年度中国地区食品衛生監視員研究発表会	
H27. 10. 10	本邦で初めて分離されたヒトアデノウイルス57型(HAdV57)の一例	辰己 智香	第27年度 日本獣医公衆衛生学会(中国地区)	
H27. 10. 22 ～23	ウズラカッターに付着したサルモネラの増殖態度と消毒方法の検討	川上 優太	平成27年度全国食品衛生監視員研究発表会	抄録集 p. 45
H27. 11. 12 ～13	集団食中毒発生時における食中毒原因菌の網羅的迅速検出法の利用と行政機関への情報提供	川瀬 遵	第36回日本食品微生物学会	
H27. 11. 12 ～13	ウズラカッターに付着したサルモネラの増殖態度と消毒方法の検討	川上 優太	第36回日本食品微生物学会	
H28. 2. 26 ～28	本邦で初めて分離されたヒトアデノウイルス57型(HAdV57)の一例	辰己 智香	第27年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会	抄録集CD

公衆衛生関係(県内)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H27. 7. 30	本邦で初めて分離されたヒトアデノウイルス57型(HAdV57)の一例	辰己 智香	平成27年度島根県獣医学学会	
H28. 2. 19	割置き保管したウズラ卵におけるサルモネラの増殖態度	川上 優太	平成27年度島根県食品衛生監視員研究発表会	-

環境科学関係(全国、中国地区)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H27. 7. 17	島根県における微小粒子状物質(PM2.5)の成分分析結果について	船木 大輔	第61回中国地区公衆衛生学会	抄録集 p. 97-98
H27. 9. 15 ～17	島根県におけるPM2.5高濃度事象の要因について	船木 大輔	第56回大気環境学会年会	講演要旨集 p. 432
H27. 9. 15 ～17	島根県における大気環境中のアルデヒド類濃度	藤原 誠	第56回大気環境学会年会	講演要旨集 p. 470
H27. 11. 6	斐伊川放水路による宍道湖へ流入する栄養塩負荷の削減	神谷 宏	第18回河川生態学術研究発表会	要旨集 p. 11
H27. 11. 6	宍道湖におけるアオコ発生の環境要因とその事前判別	佐藤紗知子	第18回河川生態学術研究発表会	要旨集 p. 20

環境科学関係(県内)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H27. 7. 17	宍道湖におけるアオコ発生の発生要因の調査結果について	江角 敏明	第56回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p. 43-44
H27. 7. 17	島根県における微小粒子状物質(PM2.5)の成分分析結果について	船木 大輔	第56回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p. 45-46
H27. 7. 17	島根県における微小粒子状物質(PM2.5)の大気環境濃度について	藤原 誠	第56回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p. 47-48

10.3 研究発表会

第30回島根県保健環境科学研究所・島根県原子力環境センター研究発表会

開催日 平成28年1月20日
 場所 松江合同庁舎 2階講堂
 参加人員 70人

演 題	発 表 者
アオコ発生時における水質と植物プランクトンの出現状況について	崎 幸子 (水環境科)
島根県における微小粒子状物質 (PM2.5) の現状について	浅野 浩史 (大気環境科)
島根原子力発電所UPZにおけるGe走行サーベイ	生田 美抄夫 (原子力環境センター)
健康寿命の地域差に関連する要因を考察する	小室 俊子 (総務企画情報課)
本邦で初めて分離されたヒトアデノウイルス57型 (HAAdV57) について	辰己 智香 (ウイルス科)
国内で発生する食中毒の原因菌を標的とした網羅的迅速検出法の改良及び利用	川瀬 遵 (細菌科)

10.4 平成27年度集談会

回	年月日	演 題	演 者
551	H27. 4. 16	おとなの予防接種～肺炎球菌ワクチンのお話～ プルトニウム分析による全県バックグラウンド調査状況 放射能を凍結できる？量子ゼノン効果のお話	梅葉 優子 金山 隆 田中 孝典
551	H27. 6. 18	島根県における健康危機管理対策及び当所の事業継続計画 (BCP) について 原子力防災と緊急時モニタリング 水質汚濁防止法の改正による地下水汚染の未然防止対策について	山口 幸祐 西 浩幸 嘉藤 健二
552	H27. 7. 16	患者調査から見えてくるもの：医療資源の分布と患者の受診動向 「宍道湖流入負荷は減少しているがCODは上昇」という矛盾の解決 島根県内で発生した原因不明食中毒について	大城 等 神谷 宏 川瀬 遵
553	H27. 8. 21	韓国におけるMARSの疫学 三次方程式 アポトーシス (自然細胞死) の役割 オープン直後の公衆浴場におけるレジオネラ属菌検出事例及びその対応	大城 等 黒崎 守人 三田 哲朗 林 芙海
554	H27. 9. 17	化学の基本～周期表について～ 腸内細菌叢	嵯峨 友樹 村上 佳子
555	H27. 10. 15	腸管出血性大腸菌の集団感染について H26年度のPM2.5常時監視 (成分分析) 調査の結果について H25, 26年度のアオコ調査結果について	角森 ヨシエ 船木 大輔 江角 敏明
556	H27. 11. 19	冬季雷雲による放射線バースト時の特徴 ウズラカッターに付着したサルモネラの増殖態度と消毒方法の検討 ノロウイルスGII. 17について	生田 美抄夫 川上 優太 辰己 智香
557	H27. 12. 17	ストロンチウム90について 平成26年国民健康・栄養調査から分かった生活習慣等の状況 エンテロウイルス68型の流行 島根県におけるPM2.5の現状について	渡部 奈津子 岩谷 直子 飯塚 節子 浅野 浩史
558	H28. 2. 18	マダニとマダニ媒介性疾患について 宍道湖で優占する植物プランクトンの増殖特性試験について	藤澤 直輝 野尻 由香里
559	H28. 3. 17	うつ病の人との接し方 近年の島根県における光化学オキシダントの状況～常時監視データからわかること～ 汽水湖の植物プランクトンについて～宍道湖と神西湖～	滝元 大和 佐藤 嵩拓 崎 幸子

10.5 保環研だより

No. 148 2015年5月

1. アデノウイルス感染症
2. おとなの予防接種
3. 平成26年度のアオコ発生要因の調査結果について
4. 島根県における大気環境中のアルデヒド類濃度について
5. 放射性ストロンチウムについて
6. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表

No. 149 2015年10月

1. マダニに注意
2. 薬剤耐性菌の問題と対策
3. 出水によって斐伊川から宍道湖へ流入する栄養塩量

4. 平成26年度の微小粒子状物質(PM2.5)成分測定結果について
5. プルトニウム分析について
6. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表

No. 150 2016年1月

1. 過去の狂犬病感染事例から学ぶ狂犬病予防
2. ウズラの卵の取扱に注意しましょう
3. 宍道湖の難分解性有機物について
4. 近年の島根県における光化学オキシダントの状況について
5. 電磁波のしくみと空間放射線
6. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表